

the most beautiful  
villages  
in japan



伊豆の長八美術館



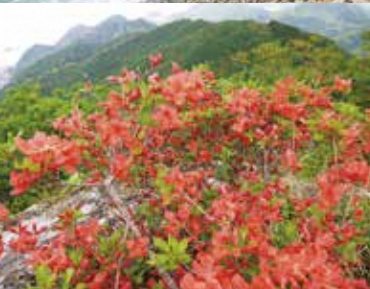
那賀川沿いの桜

数字から見えてくる  
**松崎町**  
**町勢要覧**

千貫門



宝蔵院



高通山のツツジ



松崎海岸からの夕景



雲見海岸からの富士山

Matsuzaki

平成31年1月

松崎町

長九郎山のしゃくなげ



重要文化財 岩科学学校



花飾り







## 環境と伝統に暮らしの機能が融和する 人の町・松崎

緑深い天城山系のふところに、澄み切った水、大地の恵み、温泉、そして国立公園や国の名勝地にも指定された美しい海岸線をもつ松崎は、昔から海上交通の要衝として、また文化や産業の重要な発信地・連携地として、人々の豊かな暮らしを築き上げてきました。

現在、町は少子高齢化や情報化といった時代の波のなかで、町民が地域に愛着を持ち、暮らしやすいと思える環境整備をすることが何よりも大切と考え、「町民満足度の高い町」を目指してまちづくりに取り組んでいます。

データを通して現在の松崎町の姿をよく知ることで、一人ひとりの力を、暮らしやすい快適な街を築く、大きな力にしていきたいと思います。

### 目次

地勢	2
生活	3
産業	4
福祉、教育	6
議会、行政	7
財政	8
一年で見る松崎町の数字	9
町民一人あたりにおける予算の使われ方	9



なまこ壁通り



石部棚田(夕景)



伊豆半島太鼓フェスティバル



伊那下神社(初詣)



# 一人ひとりが主役となり、活力とやすらぎと感動のあるまち



石部棚田 収穫祭



桜葉の摘み取り



牛原山からの眺望



秋祭り



石部温泉 大地曳き綱まつり



式三番叟(江奈)



着物の似合う町づくりイベント



鯉のぼり(八木山)



## 位置と地勢

伊豆半島西海岸の南部に位置する松崎町は、北に西伊豆町、東は河津町と下田市、南は南伊豆町に接し、北・東・南の三方を天城山系に囲まれ、西は駿河湾に面しています。那賀川、岩科川の流域には約 500ha の耕地をもつ伊豆西海岸最大の平野を形成しています。海岸線は砂浜や岩礁など彩りに富み、気候もおだやかで、伊豆西南海岸の産業・交通・観光の拠点となっています。



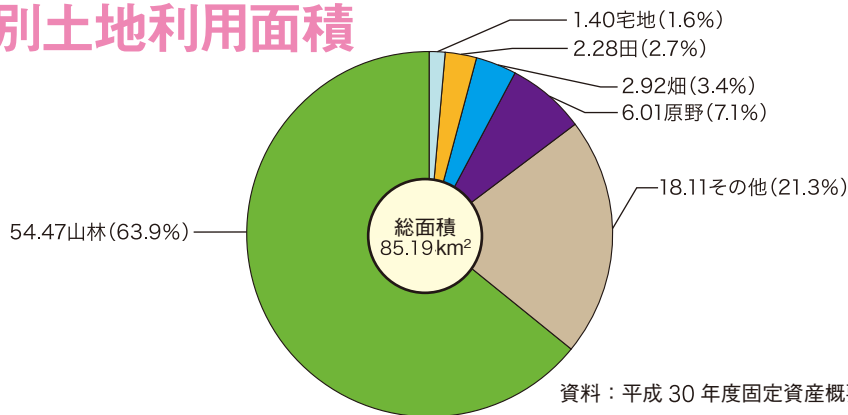
## 沿革

松崎町の区域は、古くは那賀郡に属し、中世には松崎郷・那賀郷・岩科郷が存在しました。江戸時代には幕府領、大名領地、旗本知行地として支配されました。明治維新後は当初韮山県、次いで足柄県に属し、明治9年には静岡県に属しました。明治12年郡制施行の際は、那賀川北側10ヵ村は那賀郡、南側11ヵ村は賀茂郡に属しました。明治22年の町村制施行により松崎・江奈・桜田・伏倉・宮内の5ヵ村は松崎村、小杉原・明伏・南郷・池代・大沢・峰輪・門野・船田・吉田・建久寺・那賀の11ヵ村は中ノ郷村、岩科・道部・岩地・石部・雲見の5ヵ村は岩科村として発足しました。その後、中ノ郷村は明治24年に中川村と改称し、松崎村は明治34年町制を施行して松崎町と改称。昭和30年3月31日松崎町と中川村が合併して新たに松崎町として発足、翌31年6月1日岩科村と合併して現在の松崎町となりました。

面積	役場の位置	
	東経	北緯
85.19km <sup>2</sup>	138°46' 44"	34°45' 11"

資料：国土地理院公表データ

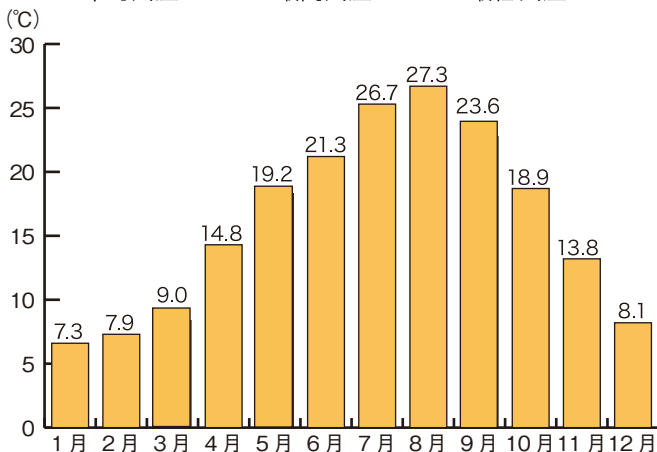
## 地目別土地利用面積



資料：平成30年度固定資産概要調査

## 月別平均温度

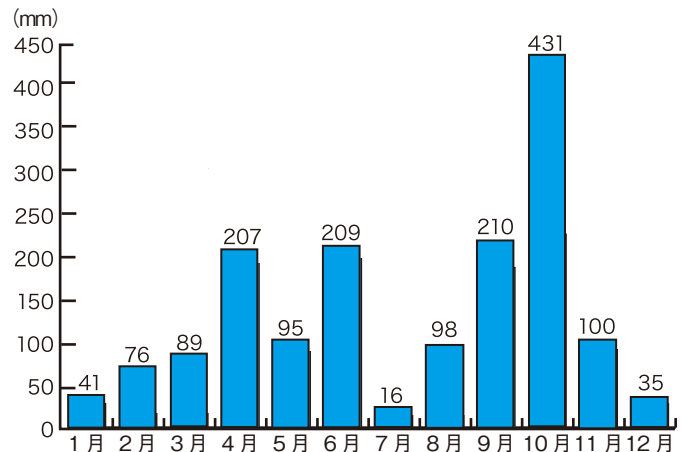
平均気温16.5℃ 最高気温36.1℃ 最低気温-4.2℃



資料：平成29年気象庁気象統計情報

## 月別降水量

年間降水量1,604mm



豊かな自然資源や古くからの文化資源などが数多く残っていますが、少子高齢化や過疎化が進んでいます。今後も、安心して子どもを育てることができ、生涯にわたって生きがいを持ちながら健康に暮らすことができる環境づくりが求められています。

## 人口

(平成27年国勢調査)



男

3,223人



女

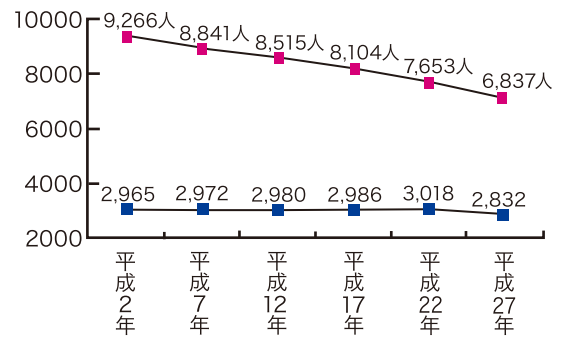
3,614人



総数

6,837人

## 人口・世帯数の推移



資料：国勢調査(各年10月1日現在)

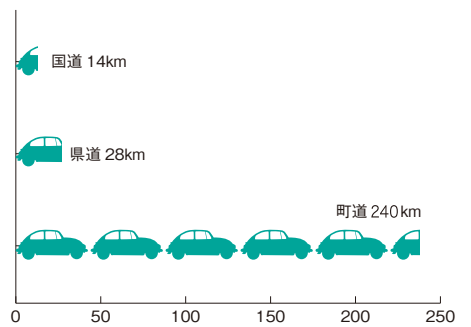
## 人口動態

単位：(人)

		平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
自然動態	出生	35	25	32	29	21
	死亡	140	148	127	129	145
	増減	-105	-123	-95	-100	-124
社会動態	転入	181	198	158	140	161
	転出	223	219	212	213	190
	増減	-42	-21	-54	-73	-29
年間増減		-147	-144	-149	-173	-153

資料：窓口税務課(住民基本台帳)

## 道路状況



資料：産業建設課(平成29年4月1日現在)

## 水道普及の推移

	配水管延長(m)	給水戸数(戸)	給水人口(人)	普及率(%)
平成 25年度	52,904	3,628	7,324	99.15
平成 26年度	52,904	3,616	7,178	99.10
平成 27年度	52,904	3,604	7,026	99.04
平成 28年度	52,904	3,576	6,850	98.97
平成 29年度	52,834	3,563	6,696	98.94

資料：生活環境課

## 火災発生、交通事故件数の推移

	火災発生件数(件)	交通事故件数(件)
平成 25年	2	23
平成 26年	1	22
平成 27年	3	25
平成 28年	4	20
平成 29年	4	17

資料：総務課

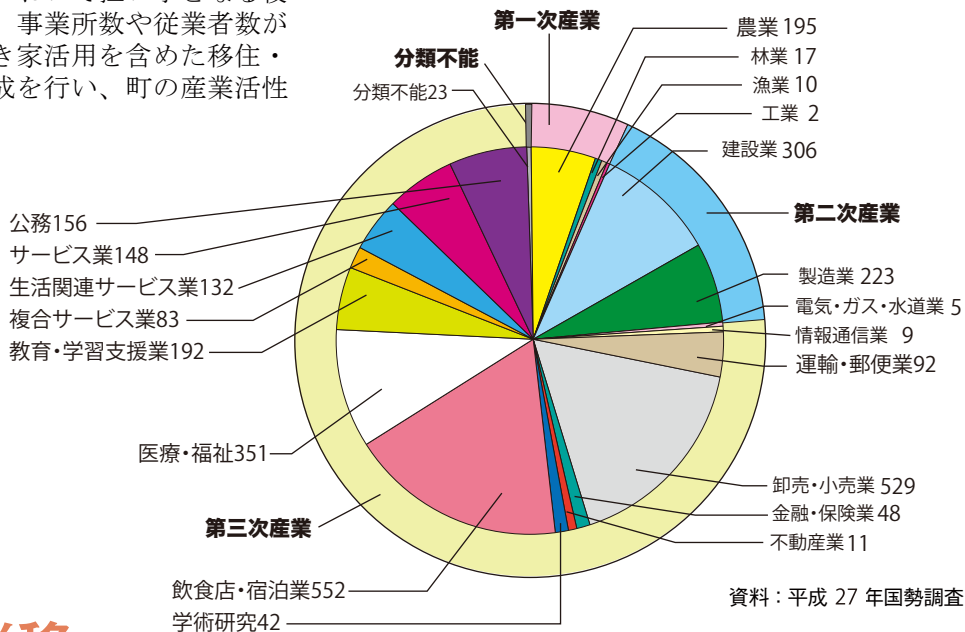


浄感寺(長八記念館)

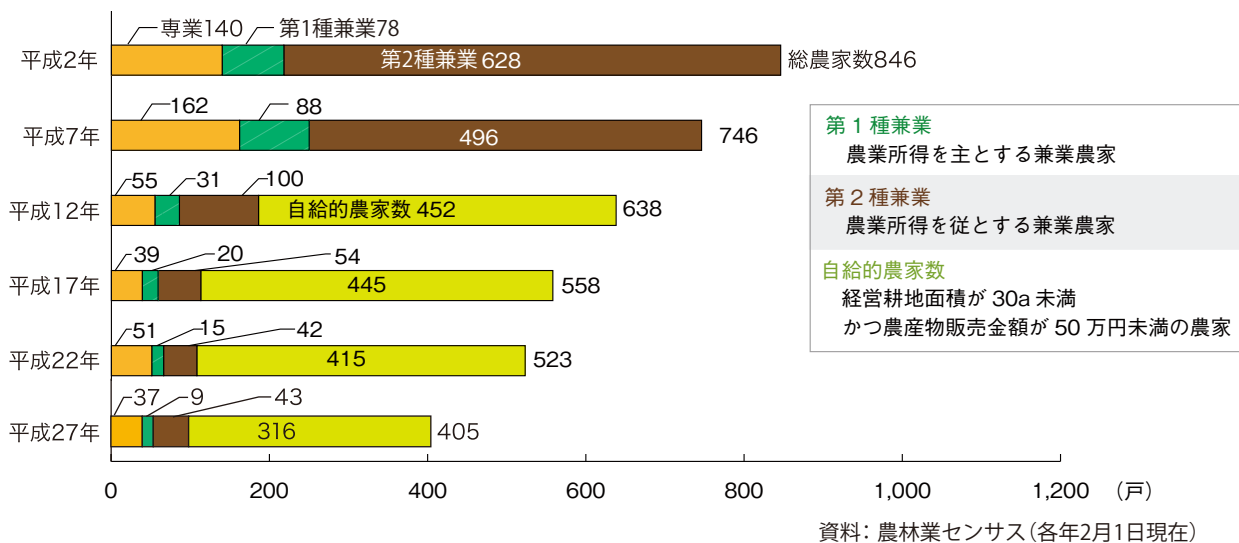
# 産業

松崎町の産業は観光業を中心とした第三次産業の割合が多い状況ですが、各産業において担い手となる後継者不足や高齢化などにより、事業所数や従業者数が減少しています。町では、空き家活用を含めた移住・定住促進や起業支援などの助成を行い、町の産業活性化を図っています。

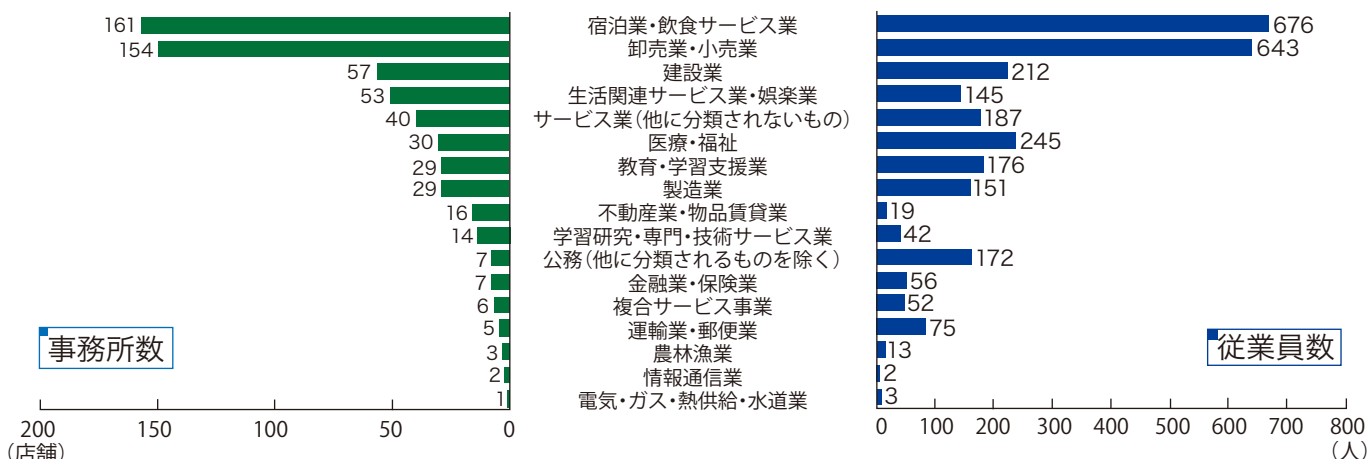
## 産業別就業者数



## 総農家数の推移



## 事業所数・従業者数



## 工業の推移

	事業所数(軒)	従業者数(人)	製品出荷額(万円)
平成22年	11	134	101,538
平成23年	8	91	63,213
平成24年	9	96	79,406
平成25年	9	102	66,433
平成26年	9	94	86,395

資料：工業統計調査(各年12月31日現在)

## 商業の推移

	商店数(軒)	従業者数(人)	販売額(万円)
平成14年	203	794	1,004,600
平成16年	177	675	942,991
平成19年	166	676	867,953
平成26年	130	509	688,272

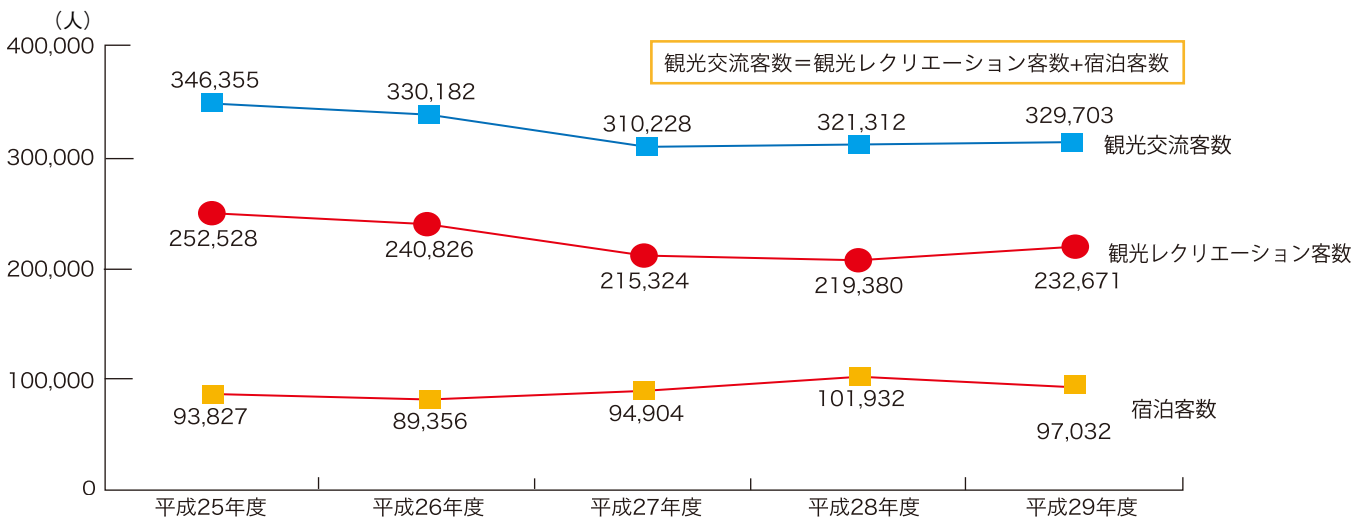
資料：商業統計調査(各年6月1日現在)

## 宿泊業の推移

	事業所数(軒)	従業者数(人)
平成21年	123	552
平成24年	111	501
平成26年	103	486

資料：経済センサス

## 観光客の推移



資料：観光交流客数調査

## 水揚げ動向

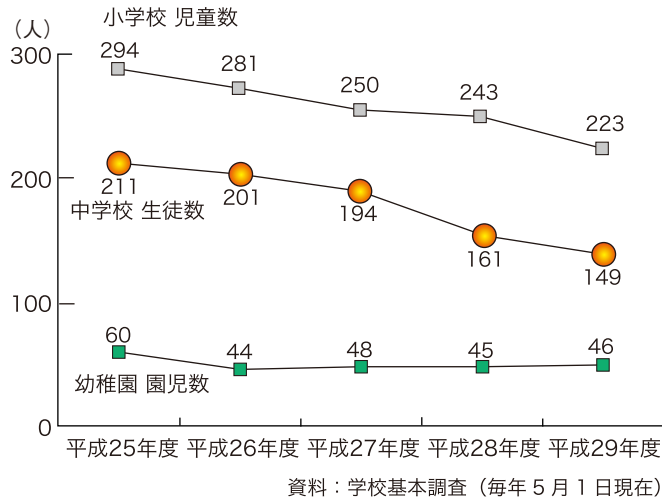
	岩地漁港		石部漁港		雲見漁港	
	陸揚量(t)	陸揚金額(万円)	陸揚量(t)	陸揚金額(万円)	陸揚量(t)	陸揚金額(万円)
平成25年	1.2	100	0.6	100	5.0	500
平成26年	1.4	100	0.7	53	6.4	500
平成27年	1.2	50	0.3	12	5.5	500
平成28年	1.6	120	0.2	2	13.3	1,900
平成29年	1.4	200	0.1	10	12.1	1,400

資料：産業建設課

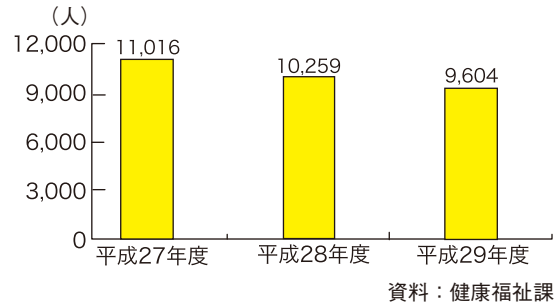
# 福祉、教育

時代が大きく変化するなかで、園児・児童・生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、豊かな感性や創造力を育む教育の果たす役割は、ますます重要となっています。学校では、自然体験や郷土学習の実践など、地域の伝統文化を尊重した学習を展開するとともに、教職員の資質向上や教育環境の安全確保に努め、信頼される学校づくりを目指しています。

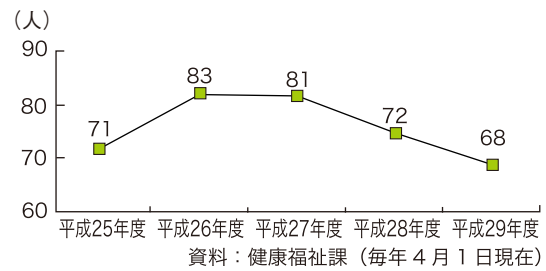
## 園児・児童・生徒の推移



## 児童館利用状況

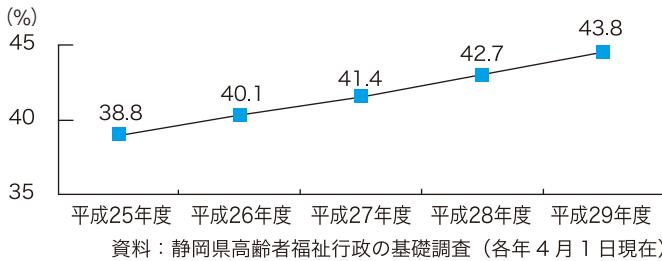


## 保育所 児童数



## 高齢化率

※ 65歳以上の人口が、総人口に占める割合



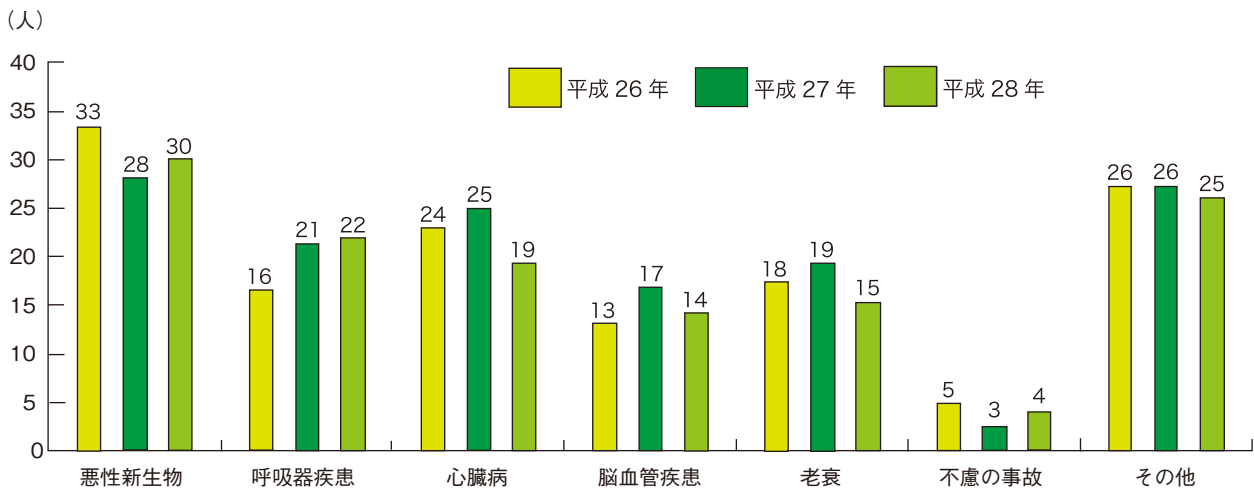
## お達者度

※お達者度とは、65歳から元気で自立して暮らせる期間を算出したもの

	男		女	
	お達者度(年)	県内順位	お達者度(年)	県内順位
平成23年	16.95	27	20.27	25
平成24年	16.16	35	20.02	29
平成25年	16.74	30	20.08	31
平成26年	17.05	29	20.08	32
平成27年	17.62	26	20.35	32

資料：市町別「お達者度」

## 死因別死亡者数



資料：静岡県人口動態統計



## 図書館利用状況

来館者数	18,414人
貸出人数	8,934人
貸出冊数	31,009冊
蔵書数	32,122冊

資料：教育委員会（平成29年度）

## 環境改善センター利用状況

単位：(人)

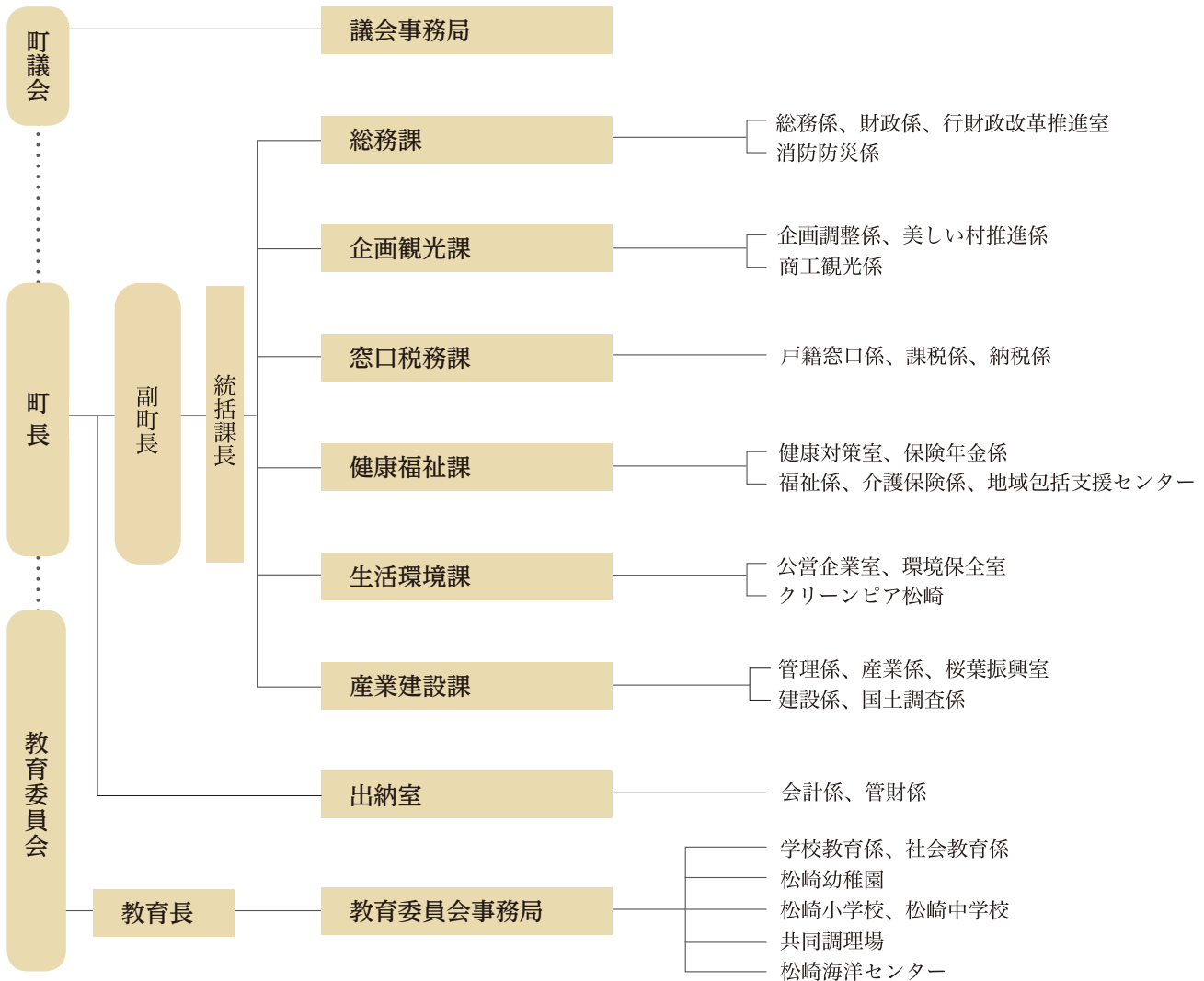
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者	27,825	30,986	26,717	33,048	30,001

資料：企画観光課

# 議会、行政

町政の最高議決機関としての町議会は、議員 8 人によって構成されています。住民の声を直接反映する議会であるべく、町の年間予算や様々な条例などを審議しながら、松崎町がどうあるべきか、将来に向けてどういった進路を取るかを検討しています。

## 役場の機構



## 職員数

総数	事務職	技師	幼稚園教諭	技能労務員
89 人	74 人	2 人	6 人	7 人

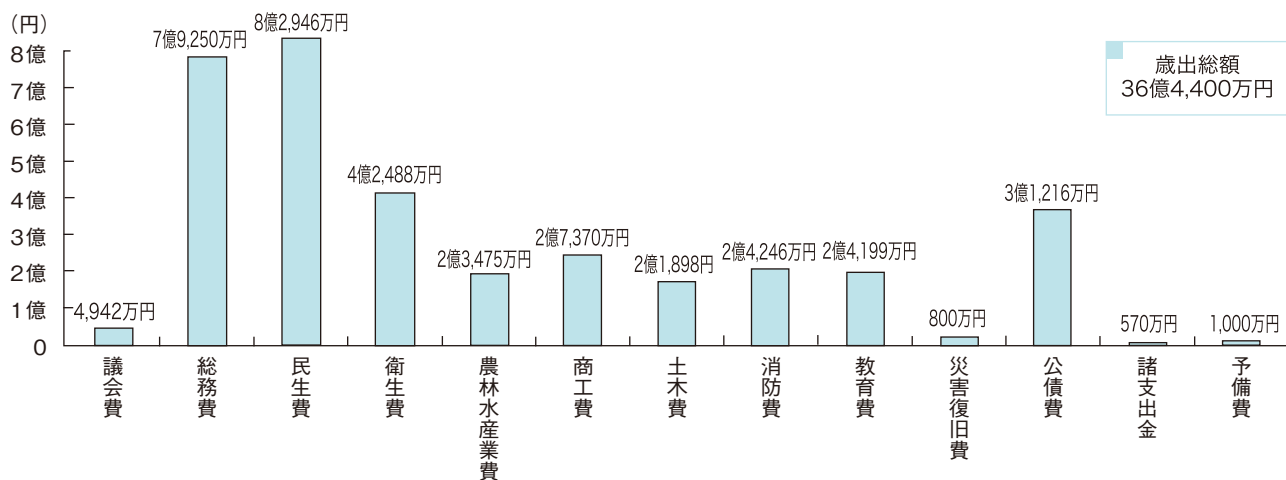
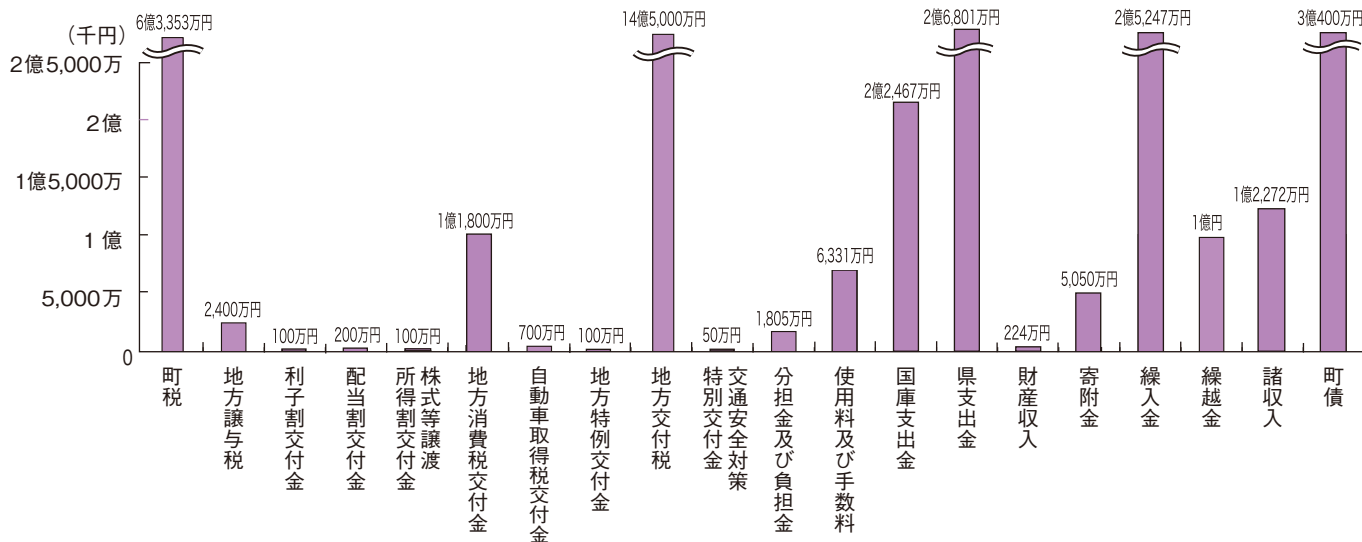
資料：総務課（平成 30 年 4 月 1 日現在）※ 町長、副町長、教育長は除く。

## 財政

松崎町は、自主財源が乏しく、厳しい財政状況ですが、行財政運営の合理化に努め、限られた財源を有効に活用しながら健全かつ計画的な財政運営を図っています。

## 一般会計当初予算額 (平成30年度)

歳入総額  
36億4,400万円

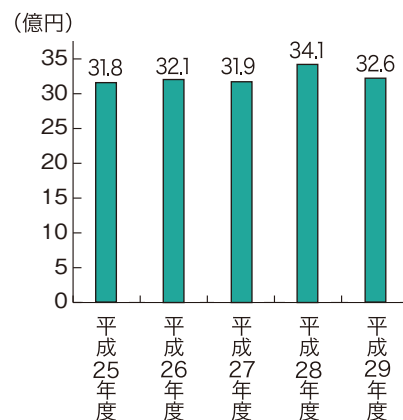
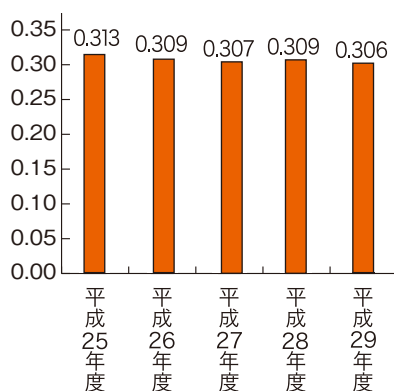
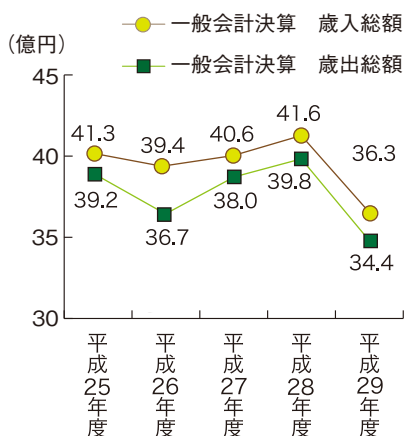


歳出総額  
36億4,400万円

## 一般会計決算額

## 財政力指数 (3ヶ年平均)

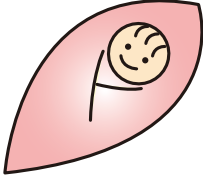
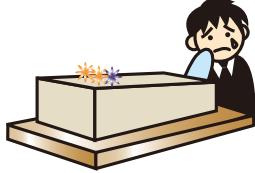

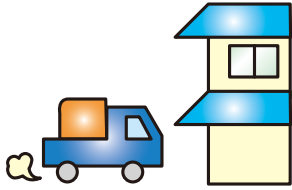
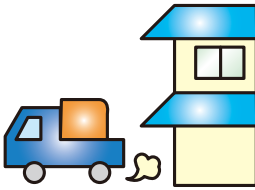


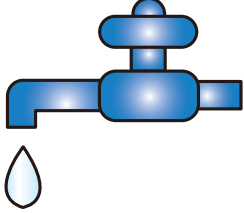
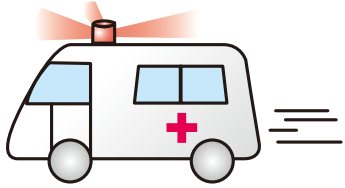
## 地方債現在高



資料：総務課



# 一年で見る 松崎町の数字

<p>出生 (平成29年)</p>  <p>21人</p>	<p>死亡 (平成29年)</p>  <p>145人</p>	<p>交通事故 (平成29年)</p>  <p>17件 ※人身事故のみ</p>
<p>転入 (平成29年)</p>  <p>161人</p>	<p>転出 (平成29年)</p>  <p>190人</p>	<p>火災 (平成29年)</p>  <p>4件</p>
<p>ごみ排出量 (平成29年)</p>  <p>一人あたり約 418kg</p>	<p>水道使用 (平成29年)</p>  <p>一人あたり約 150m<sup>3</sup></p>	<p>救急 (平成29年)</p>  <p>399件</p>

## 町民一人あたりにおける予算の使われ方

(平成 29 年度)

一人当たり、508,670円

※歳出決算総額 34億4,267万8千円

平成30年3月末住民基本台帳人口 6,768人

議会費 7,039円	総務費 115,780円	民生費 124,292円	衛生費 59,762円
農林水産業費 26,613円	商工費 26,725円	土木費 32,853円	消防費 32,553円
教育費 35,177円	災害復旧費 1,609円	公債費 46,267円	

## 町章



松崎町の「マ」を雄飛する鶴に見立て、「ツ」と組み合わせて太平洋にのぞむ伊豆半島の形にデザイン化し、松崎町の美しい景観を表現しました。また、常に前進する町のシンボルとして「マ」と「ツ」には理想に燃える聖火の意味をも重ね合わせました。

(昭和40年11月制定)

## マスコットキャラクター



「まっちゃん」は、平成25年1月に誕生した松崎町のマスコットキャラクターです。松崎町の「桜葉・桜」「なまこ壁」「豊かな自然」「元気な子ども」をモチーフに組み合わせたキャラクターです。

## 町の木 (マツ)



## 町の花 (ツワブキ)



## ● 姉妹都市・地域交流

### おびひろ 北海道帯広市



帯広開拓の父、依田勉三翁の出身地が松崎町である縁から、昭和53年5月20日に「開拓姉妹都市」の締結をしました。お互いに親善訪問や地場産物の交換などを行い、交流を深めています。

### あづみ 長野県松本市安曇地区



上高地で知られる安曇地区は、北アルプスや梓川の清流などの豊かな自然美あふれる全国でも有数の観光地です。平成18年に旧安曇村は松本市と合併しましたが、毎年、中学生や町民の親善訪問など地域交流を続けています。

## 数字から見える 松崎町町勢要覧

発行日:平成31年1月 発行:松崎町 編集:企画観光課  
静岡県賀茂郡松崎町宮内301-1 電話:0558-42-1111(代表)